

カヌー（ドラゴンボート）



- 1 **主催** 公益財団法人ワールドマスターズゲームズ 2021 関西組織委員会
ワールドマスターズゲームズ 2021 関西・滋賀実行委員会
ワールドマスターズゲームズ 2021 関西・大津市実行委員会
滋賀県カヌー協会、一般社団法人滋賀県ドラゴンボート協会
- 2 **共催** 公益社団法人日本カヌー連盟、一般社団法人日本ドラゴンボート協会、
滋賀県、大津市

- 3 **期日** 2027年5月28日（金）から30日（日）まで（競技日数2日間）

開催日	開催時間	開催内容
5月28日（金）	9:00～17:00	公式練習、監督会議
5月29日（土）	8:00～17:00	10人漕ぎ オープン 混合 女子 個人参加 予選・決勝
5月30日（日）	8:00～14:00	20人漕ぎ オープン 混合 女子 個人参加 予選・決勝

※ 荒天対応等の予備日：なし

- 4 **会場**
琵琶湖モーターボート競走場
(〒520-0023 滋賀県大津市茶が崎1-1)

- 5 **募集枠**
10人漕ぎ 80チーム
(1チームあたり 10～15名 監督・太鼓手・舵取り各1名(漕手兼任可)・漕手)
20人漕ぎ 65チーム
(1チームあたり 18～25名 監督・太鼓手・舵取り各1名(漕手兼任可)・漕手)

- 6 **競技上の規定及び試合方法**

- (1) 競技規則

国際カヌー連盟（ICF）の2027年度競技規則及び本大会申し合わせ事項による。ただし、日本カヌー連盟（JCF）の2027年度競技規則、国際ドラゴンボート連盟（IDBF）の2027年度競技規則及び開催地である一般社団法人 日本ドラゴンボート協会（JDBA）の2027年度競技規則を準用する。

競技別実施要項

(2) テクニカルデリゲート

公益社団法人日本カヌー連盟 理事 板東 美紀 氏

一般社団法人日本ドラゴンボート協会 副理事長 菖蒲 誠 氏

(3) 大会ルール

- ・ 250 メートル直線コースの競漕
- ・ 5 レーンで競漕し、参加チームの多い各種別の年齢カテゴリーは、トーナメント方式で、予選敗者復活・準決勝・決勝等をおこなう。チーム数が少ない各種別の年齢カテゴリーは、ポイント制として、レースの順位によりポイントを付与し順位を決定する。
- ・ レースは 8～10 分間隔でおこなう。
- ・ 1 日のレース数は、10 人漕ぎの場合 51 レース、20 人漕ぎの場合 39 レースを予定している。
- ・ 各チーム、スタート 30 分前に、会場内に設置する大会本部に乗艇メンバー全員が集合し、ID との照合、救命胴衣やパドル等の適合性確認を行う。
- ・ 参加チームや参加人数により、性別（オープンと混合 混合と女子 オープンと女子）や年齢カテゴリー（60 歳以上と 50 歳以上 50 歳以上と 30 歳以上等）の重複エントリーを、10 人漕ぎから 2 種別、20 人漕ぎから 2 種別の合計 4 種別までを上限として認める。但し、レーススケジュールの配慮はしないので自己責任で行うこと。
- ・ 監督、太鼓手、舵取りは 1 名選任し、漕手との兼任も認める。
- ・ 女子 混合 オープンのカテゴリーはチーム参加とする。
チーム参加以外のグループや個人での参加は、個人参加カテゴリーで受け入れる。
個人参加カテゴリーのチーム編成は実行委員会でおこない、チーム編成決定後の変更は行わない。

7 実施種別

(一般部門)

性別	種別	競技レベル	年齢カテゴリー
女子	10 人漕ぎ	—	30+, 50+, 60+
	20 人漕ぎ	—	30+, 50+, 60+
混合	10 人漕ぎ	—	30+, 50+, 60+
	20 人漕ぎ	—	30+, 50+, 60+
オープン	10 人漕ぎ	—	30+, 50+, 60+
	20 人漕ぎ	—	30+, 50+, 60+
個人参加	10 人漕ぎ	—	—
	20 人漕ぎ	—	—

※性別について

- ・ オープンのチーム構成は、漕手、太鼓手、舵取りすべて性別不問とする。



競技別実施要項

- ・混合のチーム編成は、漕手は男女いずれも 40%以上の比率となるよう編成すること。太鼓手、舵取りは性別不問とする。
- ・女子のチーム編成は、漕手、太鼓手ともに女子のみで編成すること。舵取りは性別不問とする。
- ・個人参加のチーム編成は、性別不問とし、性別を考慮しない。

※年齢について

- ・チーム年齢は、漕手の「1番若い選手の年齢カテゴリー」で実施する（太鼓手、舵取りの年齢は含めない）。
- ・実際のチーム年齢より若いカテゴリーでの参加も可能とする。

8 参加資格

特になし。障がいを持たれた方でもドラゴンボートに乗艇可能で、シートに座って漕ぐことができれば参加可能。ただし、ペースメーカーを装着されているような心臓疾患の方は、体に急激な負担がかかるため参加を認めない。

チーム以外の個人やグループで申し込みをされる方は、実行委員会でチーム編成を行う。

9 年齢基準

30歳以上（1997年12月31日以前に出生した者）が参加可能。

年齢の決定は、2027年12月31日現在の年齢で判断すること。

※漕手、太鼓手、舵取り、全選手30歳以上とする。

10 一般部門に参加する障がいのある方への配慮について

この種目は、一般部門への障がいのある方の参加に配慮する。配慮の対象となる障がいの種別及び配慮の内容は以下のとおりとする。

肢体不自由の方

○ビブス着用等による周知配慮

障がい種別を周知するためのビブス等を、希望者に配付する。

視覚障がいの方

○ビブス着用等による周知配慮

障がい種別を周知するためのビブス等を、希望者に配付する。

聴覚障がいの方

○音声以外のスタート合図

旗振りによるスタート合図を実施する。

○ビブス着用等による周知配慮

障がい種別を周知するためのビブス等を、希望者に配付する。

知的障がいの方

○分かりやすい説明等の配慮

競技ルールについて、分かりやすい説明に配慮する。





競技別実施要項

○ビブス着用等による周知配慮

障がい種別を周知するためのビブス等を希望者に配付する。

精神障がいの方

○ビブス着用等による周知配慮

障がい種別を周知するためのビブス等を希望者に配付する。

11 表彰

メダルの対象は、各種別の年齢カテゴリー別に1～3位（金・銀・銅）とする。メダル授与式は、競技終了後に随時行う。最終競技のメダル授与式は、閉会式を兼ねて行う。

12 参加料

(1) 大会参加料金（税込・手数料込）

※詳細は、[ワールドマスターズゲームズ 2027 関西大会参加規約](#)を確認すること。

① 競技出場者（基本料金：5 種目参加可能）

ア 日本国外在住者 34,000 円/人

イ 日本国内在住者 15,000 円/人

② 競技関係者（基本料金）

ア 日本国外在住者 20,000 円/人

イ 日本国内在住者 5,000 円/人

※障がい選手補助者（競技中に障がい者を補助する者）が、その補助を行うために競技参加する場合は、大会参加申込は不要、大会参加料金も無料とする（ただし、大会参加者キット等が必要な場合は、競技関係者として申込みこと）。

(2) 特別追加料金（エクストラフィー）

なし

(3) 競技用具等のレンタル

救命胴衣は原則として各選手が用意するが、当日会場で貸出用の救命胴衣も用意する。利用にあたっては次の点に留意すること。

[利用料]

- ・膨張式でない救命胴衣（胸囲 105cm 体重 90 kg以下の者対応）－ 無料
- ・膨張式救命胴衣（上の体格を超える者対応）－ 1 着 2,000 円/日

[利用方法]

- ・大会当日に申込（膨張式の場合は支払も必要）を行う。
- ・主催者の案内に従いレース毎に救命胴衣の貸出と返却を行う。

13 参加申込方法

パソコン又はスマートフォン等で、[大会参加申込（エントリー）専用の公式ウェブサイト（エントリーシステム）](#)から申し込むこと。

※詳細は、[ワールドマスターズゲームズ 2027 関西大会参加規約](#)を確認すること。





14 参加上の注意

(1) 服装について

- ・安全対策上「肘」「膝」が完全に露出する衣類の着用を推奨する。
- ・防寒対策として手首や足首までのアンダーウェアを使用する場合は、落水した際に動きやすいものとし、身体にフィットしていないものは着用を禁止する。
- ・履物は、底がフラットで足にフィットしたウォータシューズの着用を認める。
- ・落水したときに泳ぎを妨げるシューズについては着用を禁止する。
- ・救命胴衣は必ず着用する。

(2) 競技用具について

① 大会運営側が準備する競技用具

- ア ドラゴンボート
- イ 太鼓
- ウ 舵

※バチ、パドルは大会運営側が用意した木製のものは利用が可能。(無料)

※貸与したドラゴンボートや舵・パドル等を故意に破損させた場合は、破損させたチーム及び選手に損害賠償を求める。

② 選手が準備する競技用具

- ア バチ (検定を受けて合格したもの)
- イ パドル (SPEC202A の刻印又はシールがあるもの)
- ウ 救命胴衣 (浮力 7 kg 以上のもの)

※格納型は自動膨脹式もしくは手動膨脹式利用可。但し、ウエストベルト式のものは不可。

(3) 保険

主催者側で傷害保険に加入するが、「競技出場者及び競技関係者」の「競技会場内において競技中に負った傷害」のみが対象となる。補償上限があり大会参加中のあらゆるリスクをカバーするものではないため、大会参加者は、各自、大会期間中の疾病・傷害等について、必要な保険（傷害保険、旅行保険、医療保険等）に加入すること。

(4) ドーピングコントロール

- ①本競技会は、[世界アンチ・ドーピング規程](#)及び[国際マスターズゲームズ協会規程](#)に基づくドーピングコントロール対象大会である。
- ②ドーピング防止活動（ドーピング検査及びドーピング防止教育啓発活動）は、[国際マスターズゲームズ協会規程](#)に従い実施する。
- ③本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で[国際マスターズゲームズ協会規程](#)に従い、ドーピングコントロール手続きの対象となることに同意したものとみなす。詳細内容については、[国際マスターズゲームズ協会規程](#)を確認すること。
- ④本大会は、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構と連携し、スポーツを通して次世代に多様なスポーツの価値を遺すため、クリーンなスポーツ、クリーンなアスリートを守る活動として、アンチ・ドーピング活動を推進していくことを目的とする。





15 宿泊・交通申込

(1) 宿泊

宿泊については、[大会ホームページ宿泊情報ページ](#)を参照すること。

(2) 交通

会場へのアクセスなどの交通情報については、[大会ホームページ交通情報ページ](#)を参照すること。

16 その他

競技に参加（出場・関与）する前に大会受付と競技受付を行うこと。

(1) 大会受付

大会受付は、主催者が定める所定の方法にて行う。受付期間・時間などの詳細については、[ワールドマスターズゲームズ 2027 関西大会参加規約](#)を確認すること。

(2) 競技受付

① 受付日時

2027年5月28日（金）午前9時から午後3時

② 受付場所

琵琶湖モーターボート競走場 1階大会本部
〒520-0023 滋賀県大津市茶が崎1-1)

③ 備考

代表者が受付。選手名簿と選手IDの確認。

(3) 監督会議

① 日時

2027年5月28日（金）午後3時から

② 場所

琵琶湖モーターボート競走場 1階ホール
〒520-0023 滋賀県大津市茶が崎1-1)

③ 備考

10人漕ぎ・20人漕ぎ全参加チームの監督が参加。

(4) パドル検定

① 日時

2027年5月28日（金）午前9時から午後5時まで

② 場所

琵琶湖モーターボート競走場 1階大会本部
〒520-0023 滋賀県大津市茶が崎1-1)

③ 備考

検定が必要なパドルを持参(検定は有料)

SPEC202Aの刻印又はシールがあるものは検定不要。

